

雪上の熱戦！！『ザ・もつけ祭り&冬花火』が開催されました

2月2日(土)、厳しい寒さが続く青森にふんどし姿の男たちが・・・

この日は、『雪だ！灯りだ！芸術だ！あおもり冬のワンダーランド』のメインイベントの1つである『ザ・もつけ祭り&冬花火』がワ・ラッセ西の広場にて開催されました。

「もつけ」とは、津軽弁で「熱中する人」などを指します。『もつけ祭り』は、自らを「もつけ」と称する「愛すべきバカやろう達」(公式ポスターより引用)が、ふんどし姿となって雪上綱引きを繰り広げるといふもので、今年で7回目の開催となります。

今年も、津軽海峡フェリー(株)や近隣商店街などのチームのほか、外国人のチームも参加し、10チーム50人の「もつけ」たちが集まりました。この祭りでは原則として薄着での参加がルールとなっていますが、なかにはユニークな仮装で登場したチームもあり、会場は笑いに包まれていました。

試合は、観客からの「もつけコール」による応援のなか、開始数秒で決着する試合や1分以上の接戦となる試合など熱戦が繰り広げられ、会場は大盛り上がりとなりました。

見事優勝したチームには賞状とチャンピオンベルトが授与されたほか、副賞として米俵一俵が贈られました。

祭りのフィナーレには、優勝チームによる勝鬨(かちどき)とともに打上花火が上がり、青森の冬の夜空を彩りました。

今シーズンの『雪だ！灯りだ！芸術だ！あおもり冬のワンダーランド』も残すところ『あおもり灯りと紙のページェント』と『ワ・ラッセイルミネーション』のみとなりました。こちらは2月11日(月祝)まで開催されていますので、ぜひ遊びに来て下さい！

『雪だ！灯りだ！芸術だ！あおもり冬のワンダーランド』のイベント詳細はこちら！

○ <https://www.atca.info/img/top/2018-2019fuyunowonderland.pdf>(リンク:青森観光コンベンション協会ホームページ)



▲小野寺青森市長の開会宣言



▲男宣言(選手宣誓)をする参加者



▲様々な仮装で登場するもつけたち



▲もつけたちの熱き戦い!



▲決めポーズをする外国人もつけチーム



▲優勝チームと打上花火